

岐阜高専 TOPICS

『岐阜高専 専攻科生が平成 19 年度パテントコンテスト入賞』

「君も未来の発明王」をスローガンに掲げた、平成 19 年度パテントコンテスト（(独)工業所有権情報・研修館主催）において、岐阜高専専攻科電子システム工学専攻 2 年大澤淳司君、同専攻 2 年水谷章二君、建設工学専攻 2 年稲川啓太君、同専攻 2 年服部真和君による発明『ゴミ袋を楽に運搬するための補助具』が大学部門で入賞し「特許出願支援対象」に選ばれ、去る 1 月 30 日に東京都内のホテルでこの栄誉が表彰された。

同コンテストは、高校生、高等専門学校生及び大学生の知的財産マインドを育てると共に、知的財産権制度の理解を促進することを目的に開催されている。

本校では専攻科の創造工学実習のなかで、知的財産教育の成果を試す場として、同コンテストへ応募し、特許出願を目標としている。本発明は、(独)工業所有権情報・研修館から特許出願料の支援を得て、去る 1 月 25 日に特許出願するに至った。



表彰式の様子